

F 外国語の北方領土学習

F-1 「ロシア語」教育活動計画

平成 22 年度 確かな学力を育む高校教育推進事業
北海道根室西高等学校 北方領土学習にかかわる教育活動計画

1 教育活動の種類 (教科・総合的な学習の時間・特別活動・部活動・その他)

2 教育活動名

ロシア語

3 活動のねらい

身近な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどをロシア語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

4 活動の主な内容

(1) 語彙の理解 (2) 表現の理解 (3) 対話練習 (4) 発表

5 生徒の到達目標 (身に付けてほしい力)

| 関心・意欲・態度 | 表現の能力 | 理解の能力 | 知識・理解 |
|---|--|--------------------------------------|---|
| 外国語によるコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションをとろうとする。 | 日常的な話題について、情報や考え、相手が伝えたいことを外国語で話したり書いたりして表現する。 | 日常的な話題について、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。 | 日常的な話題についての外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識、言語や文化に対して理解する。 |

6 年間活動計画

| 月 | 活動内容 | 生徒の到達目標 (生徒の活動の望ましい姿) | | | | 評価方法 |
|---|--|---|--------------------------------|---|---|--|
| | | 関・意・態 | 表現 | 理解 | 知・理 | |
| 4 | Урок 16 Где вы живёте? (どこに住んでいますか?) Урок 17 Где вы учитесь? (どこで学んでいますか?) | ロシア語によるコミュニケーションに関心を持ち、「場所」「職業」を表すロシア語を用いて意思疎通ができる。 | 「どこで～しているか」という内容の文をロシア語で表現できる。 | ロシア語で伝えられる内容を把握し、相手の住んでいる場所・地域・携わる仕事について理解する。 | 北方四島のロシア語名と、「○○は××島に住んでいる」「○○は△△町で働いている」などのロシア語文の学習を通して、ロシア語の運用についての知識、北方四島に住む人々の現状を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> 発問評価 対話・発表時のプレゼンテーション能力評価 聞き取り・書き取りプリントの提出状況 定期考査 授業への取り組み態度 |
| 5 | Урок 18 Вы говорите по-русски? (ロシア語が話せますか?) Урок 19 Где работает папа? (パパはどこで働いているの?) | | | | | |

※生徒の到達目標については、H18「高等学校教育課程編成・実施の手引」等を参照

※部活動等については、評価方法の部分の記載の必要はない

7 指導上の留意点

・前置詞と名詞(場所を表すもの)の結合・「住む」「働く」などの動詞の変化形については、単語フラッシュカードや図を用いて、発音練習・書き取り・聞き取りを通して表現に習熟させる。
・北海道および北方四島については、略地図を提示し、名称と位置の確認を行う。

外 国 語 (ロ シ ア 語) 学 習 指 導 案

| | | | | | |
|-------------|--|-----|------------|-----|-------------|
| 教科名 | 外 国 語 | 科目名 | ロ シ ア 語 | 単位数 | 3 単 位 |
| 授業者 | 職 名 教 諭 | 氏 名 | 名越 美英, ALT | | |
| 対象生徒 | 3 年 A,B,C 組 (男子 6 名 女子 5 名 計 11 名) | | | | 選 択 |
| 授業年月 | 2010 年 4 月 19 日 | | (月 曜日) | | 4 校時 |
| 使用教科 | Теремок(テレモーク) | | | | (北海道教育庁) |
| 使用副教 | 補助プリント | | | | (名越・スキダン) |
| 単 元 | Урок 16 「где вы живёте?(あなたはどこに住んでいますか)」 | | | | |
| 目 標 | 住所・住まいに関する語彙と表現に習熟させ、理解させる。 | | | | |
| 指 導 計 画 | (1)住所・住まいに関する語彙を習得させる。(2)動詞жить(住む)の活用に慣れさせ「どこに住んでいますか?」「〇〇に住んでいます」という問答ができるようにする。(3)上記の問答に必要なв/на+前置格の形に慣れさせる。(4)北方4島の地図を示し「〇〇は××島に住んでいますか?」という問いに答えられるようにする。 | | | | |
| 指 導 上 の 立 場 | 単元感(教材感) 練習問題の充実を図る必要がある(補助教材等で増やすようにしている)。 | | | | |
| | 生徒・学級の実態 聞く力・書く力に個人差があるので、全体的な底上げをめざす。学習が苦手な生徒なので、学習による充実感・「分かった」という感覚をもたらすような指導をめざす。 | | | | |
| | 指導上の基本方針や留意点 わかりやすく、無理なくロシア語表現に慣れ親しませる。 | | | | |
| 本時の目標 | 前時までの学習事項の定着に配慮しながら、無理のない進度で新しい事項を習得させる。 | | | | |

本 時 の 指 導

| 項 目 | 時間 | 指 導 項 目 | 学 習 活 動 | | 学 習 形 態 | 評 価 の 観 点 |
|-------------------------|---------|--|-----------------------------------|--|-------------------------|--------------------------------|
| | | | 教 師 の 活 動 | 生 徒 の 活 動 | | |
| 挨拶 | | ロシア語の挨拶表現 | ロシア語学習の雰囲気作り | | | |
| 復習 聞き取り | 10 5 | 簡単な会話 単語の復習 基数詞の聞き取り (0~5) | 発音指導・意味確認 数字を発音 教師役を決める | 発音・意味確認 数字を聞き取り、 書き取る 教師役の生徒に 出題を考えさせる | 一斉・個別 書き取り用紙 | 理解の能力 理解の能力 関心・意欲・態度 |
| 導入 | 10 | 動詞житьの活用 場所の表現 | 発音指導 | | カード 教科書 | 理解の能力 |
| コミュニケーション 活動 対話練習 | 15 | あなたはどこに住んでいますか わたしは〇に住んでいます (基本) ↓ 人称変化・動詞活用を させて対話(発展) | モデルの提示 教師・生徒の対話 生徒同士の対話 | 教師・生徒の対話 生徒同士の対話 | プリント ペアワーク 個別 | 表現の能力 知識・理解 |
| まとめ 発表 確認 | 10 | ペアでの発表 重要事項の確認 | | 発表 聞き取り | | 表現の能力 知識・理解 |

第16課

あなたはどこに住んでいますか

Где вы живёте?

新しい単語

- | | | | |
|--------------------------------|-----------|-----------------------------|------|
| 1. а́дрес アードリス | アドレス | 6. но́мер(№) ノミル | 番号 |
| 2. го́род ゴラト | 市、町 | 7. о́стров オーストラフ | 島 |
| 3. жить ジーチ | 住む | 8. райо́н ライオーン | 地区 |
| 4. кварти́ра クヴァルチーラ | (アパートの)一戸 | 9. у́лица ウーリツァ | 通り、街 |
| 5. ма́йл メイール | メール | 10. це́нтр ツェントル | 中心街 |

Арба́т
アルバート

『アルバート通り』モスクワ市中心街の、古くからある有名な街路。

ロシア語で数えてみよう

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 0 но́ль ノーリ | 3 три トリー |
| 1 оди́н アチーン | 4 четы́ре チトウイーリエ |
| 2 два ドヴァー | 5 пя́ть ピャーチ |

場所の表現を覚えよう

| в | | на | |
|---|---|---|--|
| це́нтр → в це́нтре ツェントル → フツェントリエ 中心街 → 中心街で | Москва́ → в Москвѐ マスクヴァー → ヴマスクヴィエー モスクワ → モスクワで | о́стров → на о́строве オーストラフ → ナオーストラヴィエ 島 → 島で | |
| дом → в до́ме ドーム → ヴドミーエ 家 → 家で | Росси́я → в Росси́и ラスイーヤ → ヴラスイーイ ロシア → ロシアで | у́лица → на у́лице ウーリツァ → ナウーリツェ 通り → 通りで | |
| райо́н → в райо́не ライオーン → ヴライオーニエ 地区 → 地区で | Япо́ния → в Япо́нии イポーニヤ → ヴイポーニイ 日本 → 日本で | | |

ロシア語のヒント

- | | |
|---|------------------|
| 1. Я живу́ в Москвѐ. ヤー ジヴー ヴマスクヴィエー | 私はモスクワに住んでいます。 |
| 2. Я живу́ в центре́. ヤー ジヴー フツェントリエー | 私は中心街に住んでいます。 |
| 3. на улице́ Арба́т ナウーリツェ アルバート | アルバート通りで |
| 4. мой а́дрес モイ アードリス | 私のアドレス |
| 5. дом № (но́мер) 5 ドム ノーミル ビヤーチ | 5番館、5号棟 |
| 6. кварти́ра № (но́мер) 1 クヴァルチーラ ノーミル アチーん | 1号室 |
| 7. Где вы живѐте? グヂェー ヴイ ジヴョーチェ | あなたはどこに住んでいますか。 |
| 8. Я живу́ на о́строве Хо́ккайдо. ヤー ジヴー ナオーストラヴィエ ホッカイドー | 私は北海道に住んでいます。 |
| 9. Я живу́ в го́роде Саппоро́ в райо́не Кита́. ヤー ジヴー ヴゴーラチェ サッポロ ヴライオーニエ キタ | 私は札幌市北区に住んでいます。 |
| 10. Моя́ сестра́ сейча́с живѐт в Росси́и. マヤー スイストラー スイチャース ジヴョート ヴラシイーイ | 私の姉は今ロシアに住んでいます。 |



[モスクワ市内アルバート通り]

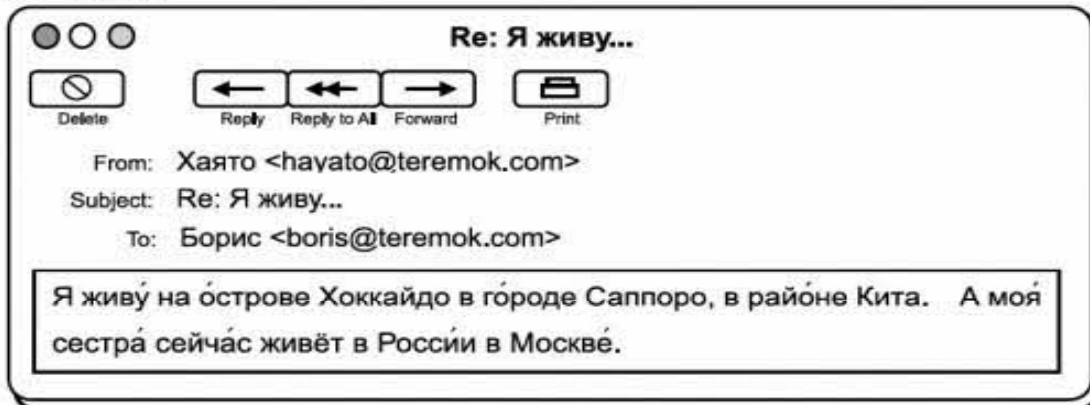
1. ヒントを参考にして、テキストを聞いてみよう。
2. テキストを聞いて、да か нет を使って答えてみよう。

1. Бори́с живѐт в Япо́нии.
2. Бори́с живѐт в Москвѐ на улице́ Арба́т.
3. Хая́то живѐт в Росси́и.
4. Хая́то живѐт на о́строве Хо́ккайдо в Саппоро́.
5. Сестра́ Хая́то живѐт в Росси́и в Москвѐ.

(ハヤトはロシア語を勉強している。ある時インターネットでロシア人生徒のボリスと知り合いになった。ハヤトはメールでボリスの住まいのことを質問してみる。)



ハヤトの文面



1. ロシア語で言ってみよう。
 1. あなたはどこに住んでいますか。
 2. 私は日本の札幌市に住んでいます。
 3. 私の家族は旭川市に住んでいます。
2. ペアになって、в Росси́и / в Япо́нии / в Москвѣ́ на улице Арба́т / на о́строве Хонсю́ / на о́строве Хоккайдо などの表現を使って、住んでいる所を尋ねあってみよう。

モデル1 — Вы живѣте в го́роде Хакодатэ́?
 — Да, я живу́ в го́роде Хакодатэ́.

モデル2 — Вы живѣте в Москвѣ́?
 — Нет, я живу́ в Хакодатэ́.

「言ってみよう」の1. で作ったロシア語の会話を書いてみよう。